

地域のわ通信

Kanagawa-ku
Chiiki ryoku

神奈川区の庁舎内向けに、区内の地域情報や地域支援に関わる業務などを紹介します。

区政推進課 地域力推進担当 411-7026

バスツアー

第4期 神奈川区地域づくり大学校

第3講

課外授業

ちょっと先を行くまちの先輩から学びたい



区内で輝いている地域活動の現場をバスで巡った第3講。「地域づくり大学校」の卒業生が取り組んでいる活動を訪ねました。訪問先は、東神奈川公園を利用した地域交流、おとなり場方式の地域防災、菅田地区緑化事業「街なみ花物語」、こども食堂「ふれあいっこ三ツ沢」の4か所。ちょっと先を行く地域の先輩たちの活動現場に足を運び、知りたいことを直接聞き、地域の課題を解決している取組の理解を深めました。

当日のプログラム

現地見学

- ①東神奈川公園を利用した地域交流
(東部御殿町自治会)
- ②おとなり場方式の地域防災
(片倉町大丸町内会)
- ③菅田地区緑化事業「街なみ花物語」
(みどりと水を守り育てる「地域環境向上委員会」)
- ④こども食堂「ふれあいっこ三ツ沢」
(ふれあいっこ三ツ沢)

第3講概要

日時：11月17日(土) 9:30~16:15
場所：神奈川区内の各所(詳細は裏面)
主催：神奈川区連合町内会自治会連絡協議会
認定NPO 法人市民セクターよこはま
神奈川区役所
協力：社会福祉法人横浜市神奈川区社会福祉協議会
受講者：19名(第3講参加は14名)
卒業生：3名

■ 東神奈川公園を利用した地域交流 《東部御殿町自治会》



解決したい地域の課題 →子どもたちとの交流機会、高齢者の地域参加のきっかけづくり、担い手の取り込みと育成

活動内容 →250戸の自治会で会館がなく、地域の人が集まる場として公園を活用しています。小さなイベントを月1回のペースで開催して3年目になります。メンバー間のやり取りはSNS「LINE」が有効です。イベントは低予算で手をかけ過ぎないことを心がけています。近隣の保育園とも連携して花壇の整備に協力してもらい、子どもと一緒に花植えをしています。人の手が入った公園は、防犯効果もあります。

■ おとなり場方式の地域防災 《片倉町大丸町内会》



まち歩きあり



解決したい地域の課題 →いざという時に助け合えるご近所の発災時の体制づくり

活動内容 →大規模災害の備えとして、隣近所で助け合う「おとなり場」を組織しています。通常の町内会のブロック編成を変え、日常的に顔を合わせる向い同士・お隣同士で班を組み直しました。助け合いに必要な家族の最小限の情報を記入した「おとなり場カード」を作り、災害時の安否確認の基にしました。また、自主的に「おとなり場」ごとの学習会も開催され、住民同士の防災意識も徐々に高まっています。

■ 菅田地区緑化事業「街なみ花物語」《みどりと水を守り育てる「地域環境向上委員会」》



まち歩きあり



解決したい地域の課題 →町並みの美化活動、住民が地域に目を向けるきっかけづくり

活動内容 →菅田地区をつなぐバス停とその周辺を花や緑で彩る活動で、横浜市環境創造局「地域緑のまちづくり」の事業として3年目になります。6つのバス停付近の14ヶ所に花のコンテナや花壇を設置しました。現在の活動メンバーは31名で、草取りや水やりなどを協力してくれる住民も増えてきました。自治会町内会をはじめ地元企業やお店に協力をお願いし、街全体の活動に広がってきました。

■ こども食堂「ふれあいっこ三ツ沢」《ふれあいっこ三ツ沢》



解決したい地域の課題 →子どもの居場所づくり、子どもに食の大切さを伝える食育、

活動内容 →主任児童員の活動を通して子どもの食の問題を知ったことが「ふれあいっこ三ツ沢」のきっかけです。何度も挫折を繰り返しながらも地域の協力者を募り、月2回子どもに食事を提供しています。食材はほとんどが寄付で、大学生もボランティアで子どもの遊び相手をしてくれてとても好評です。みんなで食べる楽しさを大切にしています。